

## 令和5年第2回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	午前10時00分から		
	令和5年1月18日(水)		
	午前10時40分まで		
出席者	委員	與川委員長、小井委員長職務代理、梅田委員、本橋委員	
	事務局	江川局長、油川次長、増田選挙法規担当係長、中野主査	
開催場所		選挙管理委員会室	傍聴人 なし
会議の結果 及び 主な発言	議案等		結果
	議案2号	在外選挙人名簿の登録について	決定
	報告2-1	第1回 投票率アップ企画委員会の実施について	了承
	報告2-2	事務局職員の異動について	了承
	その他	衆議院小選挙区の区割り変更についての説明 選挙啓発雑誌「あした選挙行く？」の校正 啓発資材（カード、花の種）のデザインについて	
委員長	これから令和5年第2回の定例会を開会いたします。		
	<b>&lt;在外選挙人名簿の登録について&gt;</b>		
委員長	議案第2号 在外選挙人名簿の登録について事務局から説明をお願いします。		
局長	<p>(資料に沿って、在外選挙人名簿の登録について説明)</p> <p>在外選挙人名簿の登録についてです。根拠条文は記載のとおりです。登録日は本日1月18日、新規登録者12名、抹消者41名で、総数が1,432名になります。登録を行わなかった者が3名で、内訳は在留資格なしが2名で、既に登録済みのものが1名でした。登録抹消者は41名でした。在外名簿登録については以上となります。</p>		
委員長	今回、登録者数が減少していますが、全体的な傾向としていかかでしょうか。		
局長	今回の減少は、昨年10月に在外選挙人登録後10年を経過する方々について、帰国の通知が漏れている可能性等があるので、本籍地照会を実施しました。その結果、登録を抹消した方々がいるためです。		
委員長	その他、ご質問やご意見はありませんか。無いようでしたら本件は決定とします。		
	<b>&lt;第1回 投票率アップ企画委員会の実施について&gt;</b>		

委員長	<p>続きまして、報告2-1 第1回投票率アップ企画委員会の実施について事務局から説明をお願いします。</p>
局長	<p>前回選定していただいた方を名簿にしました。委員会名簿をご覧ください。年代は半数が20歳代以下、それ以外の年代もバランスよく70歳代まで入り、地域もなるべく分散するようにして決定していただいた12名です。事務局は選管事務局に加え企画課の係長が入ると、システムを作っている事業者の1名となっております。</p>
委員長	<p>事業者さんの名前が記載されておりませんが。</p>
局長	<p>その方は事業者ですので、委員でも、事務局でもなく、委託事業者がシステムの質問に対応してもらうために参加してもらいます。</p> <p>スケジュールですが、いろいろ検討すると3回では目的が達成できないだろうということで、本日18日、27日、2月3日、13日と4回やって、立候補予定者説明会で質問を配れるようにしていきたい。4月7日の5回でシステムの動作確認を行い、選挙後の5月に検証を考えています。</p> <p>次の資料は、本日の委員会で検討をしてもらう質問項目になっております。これは実行計画から抜き出しておりますが、バランスは大丈夫かということなど、企画課に確認してもらい、アドバイスをいくつかもらい決定したのがこれです。最終的な問題の決定は選挙管理委員会ですので、本日はこれを、資料として出すことのご意見と承認をいただきたいということです。</p> <p>今日の企画委員会の中で30問から何問聞くかも含めて絞り込む作業を行います。</p> <p>そして、次回25日の選挙管理委員会で、質問数が何問になり、どの質問項目が選ばれたかの報告をおこない、よろしければご了承いただきます。</p> <p>次に質問項目のリストです。リストの概要に、質問になる一つの具体案を提示しています。実際の質問は27日の第2回の投票率アップ企画委員会で、200字以内で質問形式にしていくことになります。</p>
本橋委員	<p>今回は、問題数を決めることと、資料にある実行計画などから選んだ30問の中から、質問する項目を選んでもらうまでをやるのですね。</p>
局長	<p>そうです。</p>
委員長	<p>どれくらいの質問数を考えているのですか。</p>
局長	<p>区議会議員選挙は、候補者も多いので事務局的には20問は必要かと考えていますが、本日どの様な意見が出るのか予想はつきません。</p>
委員長	<p>候補者と有権者が判断するためには、ある程度の情報が必要になるけど、そのような情報はどうするのですか。</p>
局長	<p>文字数制限がありますが、賛成や反対が判断できる情報も例えば費用などの</p>

	情報も提供していきます。それを読んだ方が、費用が高い低いとを感じるのか、費用対効果をどう判断するのかで賛成と反対が分かれてくると思っています。
委員長	その様な情報は、新しく立候補する人は、どこで知ることができますか。
局長	質問に施策の背景や経費など事実関係を盛り込みますので新人候補も、参加する有権者も情報を知る事はできます。何と言っても区の実行計画ですので、手に入れることは容易だと考えます。
委員長	こういう質問だと、区の政策を知ってもらうことにもなりますね。何度も聞いてしまうけれど、投票マッチングの参加・不参加は自由なのですよね。
局長	自由です。現職の区議の方でも反対の方もいますから、何名かは不参加になると思います。
本橋委員	〇〇候補は不参加です等の表示をするのですよね。
局長	どのように表示させるかは今後検討していきます。
本橋委員	区議会の候補者というのは、新聞社でも雑誌社でもどこからでもいいのですが、こういうアンケートに答える事って慣れているのですよね。
小井委員	私の経験では、色々な団体からたくさん来ますので、意に反する団体からのアンケートには答えなくてもいいよという感じでした。
局長	各党派に説明にあがった際、区がやるから、総合計画・実行計画を使います。これは選管独自の事業だと説明してきている。実行計画から出題することについて一定のご理解はいただいています。
委員長	急に選挙管理委員会が言い出すので、新しい区長の影響だと誤解されている議員さんもいらっしゃるかもしれませんね。
本橋委員	そこは、真つ当な答弁ができますよね。
局長	以前もお話したように、ボートマッチのきっかけは農芸高校に協力してもらって作成した動画の評判が良かったことです。委員の皆さんも前々からインターネットやSNSなどデジタルを活用した啓発に取り組んでいこうと認識があった。当時委員長であった小井委員が、区長と会って公開討論会はできませんとしっかり伝えていきます。ボートマッチは選管発案の事業です。
委員長	ずっと20歳代の投票率向上に取り組んでいるわけですよ、模擬投票や先の動画など、色々取り組んできているのです。
本橋委員	そして、一番は区の選挙だよ、区長選挙の時は動画をやって、区議選でボートマッチをやる。時間をかけて検討してきた結果なのだと。 話を戻しますが、今日はこの量を2時間で終わらせるのですか。
局長	みなさんで、フリートーキングしてもらった後に、各委員の皆さんが聞いてみたい質問を選んで、投票して決めていきます。ただ、バランスが崩れた場合は、意見を聞いて修正をします。

委員長	本日、ご意見を伺い、問題を絞るということですね
局長	そういうことで、本日、この内容を提案することについて、ご承認をいただきたい。
本橋委員	この項目は、各課から、これを聞いて欲しいというものを集めたのではなく、事務局が客観的に抽出したということですね。
局長	はい。実行計画はオーソライズされていますので。ただし、インターネットの投票等は実行計画に載っていませんが、選管が実施するのに選挙の問いもほしいので記載しています。
委員長	最終的な決定は2月15日ですね。
局長	はい、企画委員会として2月13日に決定して、15日の選挙管理委員会で最終決定をしていただくこととなります。それまでは、企画委員会を実施するごとに毎回の報告、承認、指示をいただきます。
本橋委員	ボートマッチをやる目的をしっかりと伝えてください。何年も20歳代の投票率向上について考えてきた構想の一つだと
委員長	その他にありますか。
小井委員	企画委員の選考に漏れた方々から、何かご意見などはありましたか。
局長	落選の通知に対し、異議を唱えた方は一人もおりませんでした。反対に応援していますとメッセージを寄せてくれた方もいました。
小井委員	選挙後に検証を行うときに、その方々に、アンケートなど感想の依頼をお願いできるとよいですね。
委員長	最後はここで、公選法からはみ出さないようにしっかりチェックしていきましょう。 ところで皆さん、このボートマッチの入り方は分かるのでしょうか。
局長	QRコードが一番簡単です。これを、広報すぎなみ、選挙公報、選挙のお知らせ、ポスター掲示場に掲出していきます。
本橋委員	私の心配は、質問数があまり多くなると、有権者が途中でやめてしまう方がでるのではないかと心配があります。
局長	最後まで回答されない方も一定数はでてしまうかもしれません。しかし、区議選は候補者が多いこともあり、質問数が少ないと公平性の担保などを考えると、ある程度の質問数は必要だと思います。
本橋委員	有権者がマッチングをやらずに、単純に各候補者の回答を見ることはできるのですか。
局長	できます。
本橋委員	それなら、自分で探すのが面倒な人は、このボートマッチを使って、自分の

	考えに近い候補者を並べ替え直すイメージですね。私は、参加した全ての候補者の回答が見られないのであれば、それは問題があると思ったので、了解しました。
委員長	どこかの自治体で、これをやっているところはあるのですか。
局長	知る限りではありません。
委員長	これを自治体がやるのがレアケースなら、総務省や都選管からの反応があるのではないですか。
局長	後ほど、ご報告しようと思ったのですが、実は1月16日に都選管から電話で事業内容についての問い合わせがありました。法規担当係長が事業概要と啓発事業の一環である旨を説明しました。再度、都選管の係長から法規担当係長に連絡があり、「直ちに法に抵触するものではない。公平・公正が保たれている限り、区議選は区選管が管理執行する選挙なので、区選管の判断と責任の下で実施されるものである」と考えると助言がありました。
委員長	都選管の問い合わせは、このボートマッチ事業は公職選挙法に抵触するということですか。
局長	一昨日の都選管の回答では、公平・公正が保たれている限り、直ちに法に抵触するものではないとのこと。そのためには、公平・公正に配慮した実施が重要になります。
委員長	再度の確認ですが、啓発活動の一環で、公平・公正に注意が必要ということですね。みなさん公平性に留意して進めていくことでよろしいですか。
一同	了承。
本橋委員	それでは、本日の投票率アップ企画委員会で、委員の方々にも、公平性・公正性が求められていることを伝えてください。
委員長	よろしくお願ひします。次回25日の選挙管理委員会で、第1回の結果などの報告をお願いします。
局長	次回、第1回の結果報告と、寄せられた意見などに対してのご指示をいただきます。
委員長	その他、ご質問やご意見はありませんか。無いようでしたら本件は報告了承とします。
	<b>&lt;事務局職員の異動について&gt;</b>
委員長	続きまして、報告2-2 事務局職員の異動について事務局から説明をお願いします。
局長	(資料に沿って、事務局職員の異動について説明) 1月16日付けで、産業振興センターから兼務で鈴木元気さんが加わりました。前回、6月の区長、7月の参議でも事務局にいましたので、心強い応援で

	す。
本橋委員	4月の区議選は、この体制ということですか。
局長	いえ、現在、人事課と相談中ではありますが、あと数名加わります。
委員長	その他、ご質問やご意見はありませんか。無いようでしたら本件は報告了承とします。
	<b>&lt;その他&gt;</b>
委員長	本日の案件は終了しましたが、なにか事務局からございますか。
局長	3点あります。1点目ですが、衆議院小選挙区の区割り変更についての説明会を先週末の14日土曜日と15日日曜日に説明会を行いました。14日は永福和泉地域区民センターで実施し、参加者は9名でした。15日は高円寺学園で実施し、参加者は19名でした。
委員長	その中に、明るい選挙推進委員や議員の参加もありましたか。
局長	いずれも明るい選挙推進委員の出席はなく、14日の永福和泉地域区民センターには、酒井区議と矢口区議がお越しで、15日は近隣住民の方だけでした。
委員長	ご質問やご意見はありませんか。他になければ次をお願いします。
局長	2点目は、選挙啓発雑誌「あした選挙行く？」の校正案ができましたので、本日お渡ししますのでご意見がありましたら、修正など来週までにご確認ください。 3点目です。今回、選挙時啓発で使用する、ボートマッチのサイトへアクセスできるQRコードを印刷したカードと花の種に入れるデザインが出来上がりましたので、ご意見をお聞かせ願います。
本橋委員	なぜ、以前決定したポスターのデザインを使用しないのですか。様々なデザインが混在すると、見る方がこのデザインが選挙だと思ったら、この違うデザインも同じ選挙なのかと混乱をするのではないかと思うので、デザインや色合いは統一性を持たせた方がいいと私は思います。
小井委員	このカードは若者にだけ配布ですか。
局長	区内の高校3年生に配布する予定でした。しかし、4月はまだ17歳の生徒が多く、その生徒が投票マッチングをSNSで拡散すると、未成年の選挙運動になってしまうので、配布は見送りました。代わりにバースデーカードやポケットティッシュに入れて、街頭啓発で使います。
委員長	裏面のデザインは、会話の絵でいいのでは。
小井委員	若い方は、このデザインに馴染みがあるのかもしれませんがね。

局 長	それでは、カードの表はポスターで、裏面は会話の絵でよろしいですか。
委員 長	でも、この案の会話の内容はボートマッチの宣伝だけになってしまっており、投票に行ってもらうことが最終目標なので、会話の最後は投票に行こう等で閉めるようにお願いします。
局 長	あくまでもボートマッチは候補者を選ぶ一つのツールですので、その様に修正します。
委員 長	その他、皆さんご意見はよろしいですか。
局 長	続きまして花の種のパッケージデザインです。これは、文字等の印刷できる面は下半分です。事業者からのデザインは、文字のみ、文字と投票箱の絵、文字となみすけの絵、文字となみすけ、ナミー達の4パターンです。
本橋委員	私は文字となみすけのものですかね。
小井委員	私もなみすけ単体の絵のものがいいです。
梅田委員	私もそれでよろしいかと思います。
委員 長	それでは、決定とします。その他なければ、最後に今後の日程の確認をお願いします。
局 長	(今後の委員会日程等について確認を行った。) 25日、2月1日が定例会でいずれも10時からです。本日18日と27日が投票率アップ企画委員会がいずれも19時からです。
委員 長	本日の全体を通じて、ご質問やご意見はよろしいですか、無いようですので委員会を閉じます。